

プランの特徴

平屋建ての2ユニット18室 2ユニットの入居者が南に開かれた中庭を介して家族のように住まう。東西に居室を配置する事で、全室の日照が確保できるプラン。



玄関土間には履物を変える際に座れるベンチを設置。足腰に不安をもつ高齢者には、ちょっとした配慮が大変助かります。

入居者がよく集まる食堂・リビングのすぐ近くのトイレ・洗面は大変便利。壁の目隠しも有るので視線も気になりません。

センターテーブルは入居者とスタッフが一緒に作業できる楽しい場所になります。

キッチンは調理しながらも全体が見渡せ、入居者も手伝い易い対面型にしました。

トイレは2居室に1つの配置で計画。入居者の健康管理がし易いように廊下からの出入口としました。

廊下の途中に設けられたポケットコーナーは廊下の単調さを無くします。又、水廻りの近くに設置することで入浴前後の井戸端会議にも活用されます。

脱着衣・体を拭く等の行為はベンチに腰掛けると疲れません。

一般家庭より一回り広めの介護型浴室。バスタブ両サイドのふたを外せば、2方向介護が可能です。ユニットだからメンテナンスも簡単です。

中庭に大きく開放されたリビングは、戸外と連続した気持ち良い空間。日向ぼっこしながら、ここで昼寝も！